

### 図3 耳原は「選定療養費」の徴収「絶対反対」です！ が・・・

**耳原総合病院の考え方**

- 本来、必要な医療は保険ですべて給付すべき
- 経済的な理由で、必要な医療から遠ざけられたり、差別医療を生じさせたりすべきではない

**診療報酬制度（＝国から病院に支払われるお金の制度）に患者負担を条件として入れていること自体おかしい**

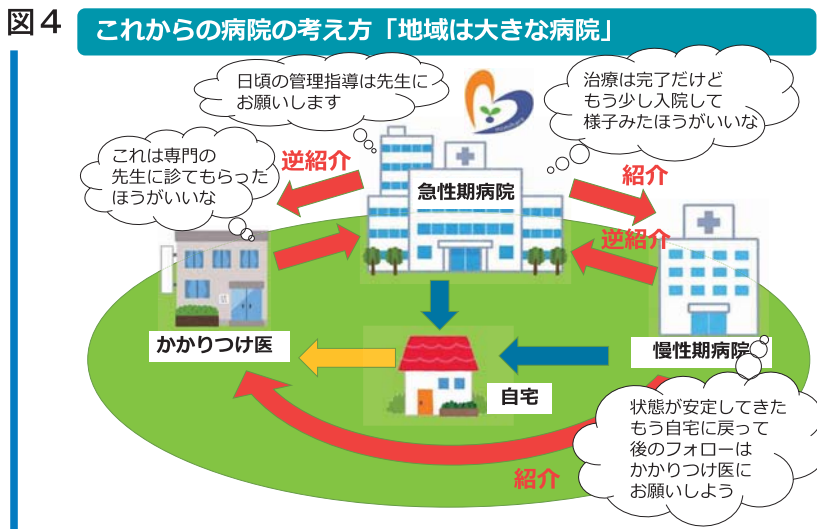
しかし、その考え方を貴こうとすると・・・

**厚労省**

納得出来ないと言われてもねえ  
これが国の方針だからね～  
嫌ならお金払わないだけでよ  
それでもいいならご自由に～

**差別医療 絶対反対！**

そ、それは困る・・・



### 図5 患者さんと耳原の理念達成のために

**外来選定療養費を取られない（取らなくて済む）ためには**

- 初めて「耳原に行って診てもらおうかな」と思った時
- ずいぶん久しぶり（数年ぶり）に耳原にかかろうとした時

**まずは、お近くの診療所（高砂、高石、鳳、ファミリー、〇〇医院、〇〇クリニック）に行ってください**

病気が重篤な時

「紹介状」を書いてもらえますので必ずそれを持って耳原総合病院に来てください

緊急性が低い時

診療所の医師の指示に従って治療を進めてください

**「何となく感じる違和感」なら、まず地域の診療所へ！**

（2面からのつぎ）

### 選定療養費には反対です

必要な医療はすべて保険から給付すべきという立場から、また保険外の自己負担を負担できるかどうかで受けられる医療の中身に差がある差別医療になりかねないことから、この仕組みには反対です。（図3）

基本の立場は、選定療養費をとらないういことです。そのためにも、病院と診療所との役割分担について、理解していただきたいと考えています。

### 「役割分担」

外来診療を担う診療所、救急医療や重症の入院医療・手術などを担う急性期病院、長期での入院加療を担う慢性期病院があります。

診療所、急性期病院、慢性期病院それぞれが、必要に応じて連携し、地域住民・患者さんに必要な医療を提供し、地域の健康を守っていくことが取り組まれています。（図4）

### 皆さんへのお願い

皆さんへのお願いは、軽い症状の時、まずはお近くの開業医、同仁会・耳原グループの診療所に受診・相談をしていただきたいと思います。

いつもと違う症状、突然の激しい痛みやめまい、吐血や下血がある時などは迷わずに、お電話ください。あるいは、119番に電話をしましょう。（図5・図6）

### 初診時選定療養費をいただかない場合

- ・ 同仁会診療所のかかりつけ患者さん（初診にはなりません）
- ・ 生活保護法による医療扶助を受けている方
- ・ 無料低額診療を利用中の方
- ・ 各種公費負担制度の受給対象の方
- ・ 今回受診する診療科は初めてだが、当院で他の診療科を受診中の方
- ・ 健康診断・人間ドックの結果、受診の必要が認められた方
- ・ 救急車で搬送された方、もしくは救急外来を休日・夜間に受診された方
- ・ 交通事故、労働災害、その他災害により受診された方
- ・ 症状により受診の必要を認められた時

### 図6 こんなときは、迷わず救急外来へ

**顔**

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

**頭**

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

**胸や背中**

- 突然の激しい胸痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

**おなか**

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

**手・足**

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

**意識の障害**

- 意識がない（返事がない）またはおかしい（もろろとうしている）
- ぐったりしている

**けいれん**

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

**けが・やけど**

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

**吐き気**

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

**飲み込み**

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

医師が緊急の受診が必要と認めるときは選定療養費の対象ではありません

### 異文化交流カンファレンス

申込不要 参加費無料

今後の日程

『“笑える現代アート”お見せします。』  
近畿大学文学部デザイン学科教授 西野昌克氏

第43回 7月19日(木)

『社会と文化・芸術』  
ーでも社会ってなんだ？文化・芸術ってなに？ー  
近畿大学文化デザイン学科講師 梅原宏司氏

第44回 8月16日(木)

『Space Live Fantasy』  
ー銀河37億年の旅ー  
NPO星のソムリエ京都 理学療法士 井村智弘氏

第45回 9月20日(木)

(いずれも18:00～19:30)

会場 耳原総合病院 みみはらホール

### チームで取り組む医療介護の安全 part.2

患者さん・利用者さんと一緒にできること

日時 7月14日(土) 14:00～17:00

場所 堺市立西文化会館 (ウエスティ)大ホール

記念講演 大阪市立大学医学部附属病院医療安全管理部 病院教授 山口悦子先生

### 理事会報告

#### 4月度理事会（概要）

4月26日（木）午後6時から理事24名、監事3名の出席で、第8回理事会が、社会医療法人同仁会本部3階会議室で開催されました。

理事長開会挨拶のあと、専務理事より会務報告、友の会活動、経営結果では耳原総合病院、歯科診療所が過去最高の事業収益となったことが報告され、出席理事全員が確認しました。また、検討中であった耳原総合病院の「総合入院体制加算」算定にあたって、穴井専務

理事より同仁会の立場と見解についての提案があり、質疑・討論を行ったあと、出席理事全員が承認しました。

〈主な内容〉

- ① 拡大常任理事会等の会務報告
- ② 健康友の会みみはら代表世話人会議報告
- ③ 3月度経営結果についての報告
- ④ 協議・確認事項

総合病院での医療活動について（総合入院体制加算の届出）  
・ 人事の提案について  
・ 法人各委員会への理事参加について